

はじめに

吉野川市（旧・麻植郡）の人たちは、阿波富士と呼ばれる越山（高越山）を仰ぎ見て、また、悠久の清流芳川（吉野川）に育まれながら、幾多の優れた文化を創り上げ現在につなげています。

吉野川市文化協会は、歴史の流れの中の一員として「古きをたずねて新しきを知る」ため、吉野川市の文化に尽くした先人たちの素晴らしい業績を知り、それを理解し学ぶことから、次世代の文化の発展に生かせるものをと考え、NPO法人 吉野川市文化協会創立10周年を機に「吉野川市の文化に尽くした先人たち」を編集・発刊することに致しました。そして、「文化による町づくり」をさらに進めたいと考えています。

この冊子を編集するに当たり、私たちは刊行書物（後記）や文書から引用・参考にさせて戴き、また、できる限り多くのご遺族や、人物に関係された皆様にお話を伺いました。約2年をかけて、私たちが先人を学ぶための、現在できる最善の資料の完成を見ることが出来ました。

合併前からの歴史を繙いてみると、吉野川市は全域にわたり文化の発展に貢献された先人たちを輩出しています。その中から今回は120名の方々について取り纏めてみました。

郷土の先人たちの遺徳を偲ぶとともに、郷土への誇りを今一度深めたいものだと思います。

NPO法人 吉野川市文化協会 理事長 日野 俊作

目 次

氏名	ページ	氏名	ページ	氏名	ページ
1 青木 幾男	1	41 河野 春草	19	81 野口 小蘋	38
2 阿部 近一	1	42 鴻野 久夫	19	82 林 雲谿	38
3 阿部 文明	2	43 後藤田香石	20	83 林 居陵	39
4 池上 徳平	2	44 後藤田南溪	20	84 原田 壽	39
5 石原 祥雲	2	45 後藤 竹秋	20	85 原田武一郎	40
6 石原 松女	3	46 斎藤 緑人	21	86 飯山亭喰主	40
7 石原 幸子	4	47 佐坂 鳴渦	21	87 板東 武	40
8 石原 六郎	4	48 四方 冬葉	21	88 深見 定一	40
9 泉 智等	4	49 四方よ志	22	89 深見 良雄	41
10 飯尾 常房	5	50 重清 雅峯	22	90 藤 桃州	41
11 植村 芳雄	5	51 須藤 利明	22	91 藤井 紗子	42
12 遠藤 秀明	6	52 須見千次郎	23	92 藤井 梵	42
13 大島 梅陰	6	53 住友 岩男	23	93 藤井 芳一	43
14 大塚 泰治	7	54 瀬尾 正己	24	94 藤井 藍田	43
15 大村 秀雄	7	55 曾我廻家五九郎	24	95 藤田 頤藏	44
16 小笠原彰真	8	56 平 康頼	25	96 藤野井親仁	44
17 岡田 勢一	8	57 高木 冬男	26	97 藤野井行仁	44
18 鹿児島進七	8	58 高橋 嘉平	26	98 藤森 秀一	45
19 鹿児島政明	9	59 高橋和三郎	27	99 藤森 實	45
20 片山 千一	9	60 武智加之吉	27	100 前束 芳南	45
21 鎌田 幸代	10	61 武智正次郎	28	101 松浦 貞勝	46
22 河津 澤太	10	62 多田為太郎	28	102 松村 宇平	46
23 河野 利平	11	63 多田 凡町	28	103 松村 善蔵	47
24 川真田郁夫	11	64 筒井 磯枝	29	104 三木 熊二	47
25 川真田市太郎	12	65 筒井嘉太郎	29	105 三木ヨシエ	48
26 川真田聖郎	12	66 筒井 純平	30	106 水田房次郎	48
27 川真田徳三郎	13	67 筒井直太郎	31	107 溝渕 徳子	49
28 川村 啓介	13	68 筒井 直典	31	108 宮内 峰彦	49
29 河村 李軒	14	69 筒井マスエ	32	109 村松 富恵	50
30 菊川 消雲	14	70 徳野 三男	33	110 森 頤義	50
31 岸 清	14	71 富本 健輔	33	111 森 模園	51
32 喜多 弘	15	72 外山三太夫	34	112 森岡 スミ	51
33 黄田 博司	15	73 豊竹小鞠太夫	34	113 山口 晋	52
34 木下 眉城	16	74 中 健二	34	114 山田 貢邨	52
35 工藤茂三郎	16	75 中川 静子	35	115 山本 兼三	53
36 工藤 鷹助	17	76 中西 有隣	35	116 芳川 頤正	53
37 工藤 昌義	17	77 長野とくはる	36	117 吉村武一郎頼信	54
38 久保 忠男	18	78 中村 利平	36	118 和田 虎堂	54
39 久米讚四郎	18	79 新居 藍州	37	119 和田 芳	55
40 黒田 一角	19	80 貫名 海雲	37	120 和田 嘉衡	55